

社会福祉法人はるかぜ福祉会 社会福祉法人はるかぜ福祉会（宮城県）



「保育環境整備事業・保育備品整備事業」

【事業目的】

被災した岩沼市立東保育所の児童40名を4月1日から受入れたことにより、当初予定していた園児数より大幅に園児が増えた為、

- ①保育環境整備事業
（プール移動設備・砂場整備・放射能測定器）
- ②保育備品整備事業
（造作棚および中仕切り追加・園児用椅子収納キャリア作成）

を計画し、保育所の環境を整え、安心して子どもを預けることが出来る体制づくりをすることで、当該地域の復興を支える基盤となることを目的とする。

【事業実施状況】

- ①保育環境整備事業
 - ・被災した岩沼市立東保育所より、園児用プールを譲り受け、当園への移設・配水工事。
 - ・職員及びボランティアによる砂場の設置。
 - ・放射能測定器の購入。
- ②保育備品整備事業
 - ・造作棚を75名定員分より110名分まで対応できるように追加。
 - ・避難用の上履きを収納する為の中敷きの設置。
 - ・園児用の椅子を、安全に保管・隔離する為の収納キャリアの作成。

【成果・今後予想される事業効果】

- ①保育環境整備事業
 - ・水遊びを通して健全な身体の形成に役立てた。
 - ・園児が作業工程を通して物事の変化の過程を学んだ。
 - ・日々当園の放射エネルギーを計測し、年間放射線量を2mSv以内に管理している。
- ②保育備品整備事業
 - ・園児の不公平や危険を除去できた。